

報道関係者各位

2025年6月27日

株式会社イード

(東証グロス：コード 6038)

**イード、「エンタメプリント」の新コンテンツ
『スタントマン 武替道』の映画前売券付きブロマイドを6月27日より販売開始**

株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋、以下 イード）は、「エンタメプリント」の新コンテンツとして、『スタントマン 武替道』の映画前売券付きブロマイドを2025年6月27日（金）より販売開始いたしました。



■映画前売券付きブロマイドについて

エンタメプリントで販売する映画前売券付きブロマイドは、あらかじめ申し込みサイトで購入手続き・決済を行った上で、映画の前売券が付いたブロマイドを大判の2Lサイズ（横178×縦127mm）の写真用紙に高画質でプリントするものです。映画鑑賞の記念に保存してお楽しみいただけます。

今回は新コンテンツとして『スタントマン 武替道』（2025年7月25日公開）の映画前売券付きブロマイドを2025年6月27日（金）より販売開始いたしました。

販売サイト：<https://ticket.entame-print.jp>

ブロマイドは全6種類（人物：3種選択／絵柄：2種ランダム）で、販売価格は、一般1,900円（映画前売り券：1,600円、ブロマイド：300円の合計・税込）です。決済後に発行されるコンテンツ番号をコンビニのマルチコピー機（※）に入力することで出力できます。各劇場のホームページなどで、上映日時や座席を指定のうえ、ご鑑賞ください。

（※）対象店舗：ファミリーマート、ローソン（一部の店舗ではご利用いただけません）

また、映画前売券付きブロマイドを購入した方限定で、本国版ミニダンボール&ステッカー 3種（サム、ロン、ワイ）が3名様に当たるプレゼントキャンペーンも実施しています。映画前売券付きブロマイドをご購入の方全員が抽選対象となります。賞品発送時期は2025年7月（予定）で、当選は発送をもって代えさせていただきます。



■『スタントマン 武替道』について

かつて東洋のハリウッドと呼ばれ、ブルース・リー、ジャッキー・チェン、サモ・ハンなどを輩出し、世界中を魅了してきた香港アクション映画。その栄光を陰で支えたスタントマンたちの奮闘を映像化したのは、『ツインズ・ミッション』(07)で映画デビュー後、スタントマン&俳優として活躍し、本作で初の長編監督を務めたアルバート・レオン&ハーバート・レオン。製作は大ヒット作品『トワイライト・ウォリアーズ 決戦!九龍城砦』(24)のアンガス・チャン。伝説のアクション監督サムを演じたのは、『ハード・ボイルド / 新・男たちの挽歌』(92)などに出演、アクション監督として香港電影金像獎最優秀アクション設計賞を7度受賞したトン・ワイ。サムに憧れる若手スタントマンのロンと、人気アクション俳優のワイには、『トワイライト〜』でソンヤツ（信一）とウォンガウ（王九）を熱演したテレンス・ラウとフィリップ・ン。サムの娘チェリーには『返校 言葉が消えた日』(19)のセシリア・チョイ。

邦題の「武替道（ぶたいどう）」は「スタントの道」を意味する中国語で、ワンシーンに全てを懸ける、スタントマンたちの人生を表している—新たなる大ヒット作を生み出すべく集った、年齢も考え方も違う3人のアクションに懸ける男たち。香港映画への尊敬と憧憬を込め、ベテランと新世代の映画人がともに描き出す、熱血アクションドラマが誕生した!!



<STORY>

1980年代、売れっ子アクション監督だったサム（森）は、映画の撮影中の事故でその時のスタントマンを半身不随にしてしまい、それがきっかけで業界を離れ、今は細々と整骨院を営み静かに暮らしている。そんな中、かつての仕事仲間に「自分の最後の作品でアクション監督をやってほしい」と依頼され、数十年ぶりに映画制作に参加することに。しかし現代のアクション映画の撮影はコンプライアンスも厳しく、出演俳優のワイ（威）を始め製作陣はリアリティを追求するサムのやり方に反発し、現場はぎくしゃくする。さらに忙しさのあまり娘チェリーとの関係性も悪くなる。サムのアシスタントとなった若手スタントマンのロン（龍）は、サムを献身的にフォローし何とか撮影を進めようとするのだが…。

タイトル：『スタントマン 武替道』

出演：トン・ワイ、テレンス・ラウ、フィリップ・ン、セシリア・チョイ他

監督：アルバート・レオン&ハーバート・レオン

字幕翻訳：鈴木真理子

配給：ツイン

公式 X：https://x.com/stuntman_filmjp

公式サイト：<https://stuntman-movie.com/>

©2024 Stuntman Film Production Co. Ltd. ALL RIGHTS RESERVED.

今後もエンタメプリントでは、アニメや実写映画にとどまらず、ゲーム関連コンテンツや人気のキャラクターのほか、イードが運営する 21 ジャンル 82 におよぶ多種多様なメディアとも連携し、マルチコピー機向けに価値のあるコンテンツを拡充していく予定です。

■本リリースに関するお問合せ：

メディア事業本部 担当：徳田

URL：https://www.iid.co.jp/contact/entameprint_contact.html

広報担当

URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html

株式会社イード 〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー17 階

<https://www.iid.co.jp/>